

手書きレポートをスマホで pdf 化する方法 (2021.3.13)

原稿はインク書き（ボールペン）が望ましい。鉛筆やシャープペンシルを使う場合にはHB、Bなど色が濃い芯を使う。また、芯は0.5以上が望ましい。

Office Lens, Adobe Scan, CamScanner の使い方を説明する。

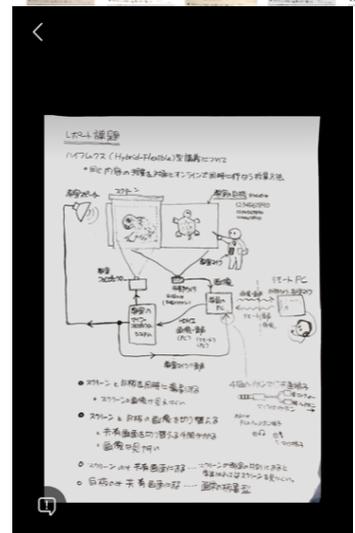
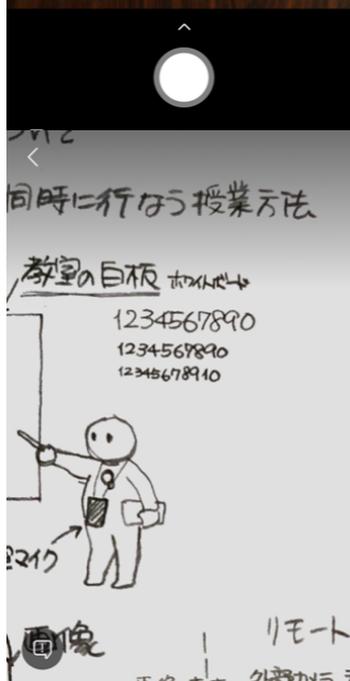
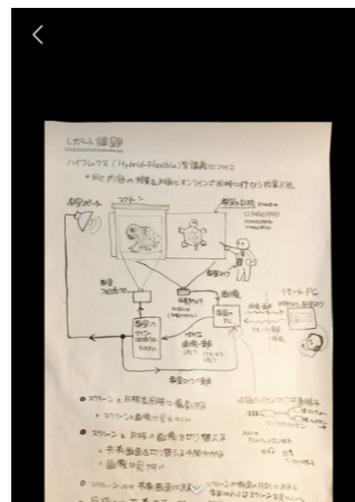
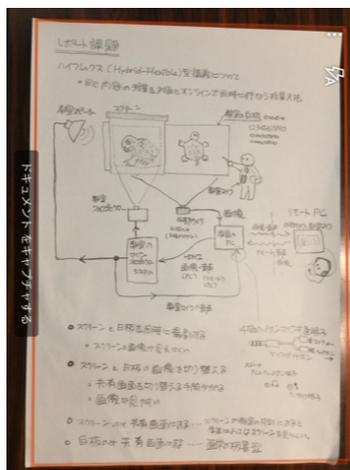
Office Lens は pdf ファイル容量が大きい(作例で 849 KB)。Adobe Scan(333 KB), CamScanner(272 KB)はいずれも Office Lens で作成した場合の 40%位の容量で済む。ページ数が多い場合にはファイル容量が大きくなりすぎないように注意する。例えば、Adobe Acrobat DC でファイル容量を削減する。

●一般的な注意点

- 1) 一定の濃さで原稿を作る。できるだけ濃淡をつけない。
- 2) 照明を均等にする。
- 3) 紙と机の区別をはっきりさせる（濃色の紙の上にレポートを置いて良い）

●Office Lens (Microsoft Lens)

- 1) 撮影：画面にレポート用紙を写すと赤枠が表示される。少しくらい傾いてもよいが、できるだけ長方形になるようにスマホを手で持って撮影する。
- 2) フィルターをタップする。文字が最も鮮明になるようなフィルターを選択する。ホワイトボード、ドキュメントなどが比較的良好。フィルターをかけた後、画面の一部を拡大して文字や線が鮮明になっているか確認する。
- 3) ページを追加したい場合には「…」その他から加をタップして撮影をする。



- 4) 「完了>」をタップして pdf ファイルを作成する。
- 5) タイトルをつける。「電話のストレージ」に保存する。Office Lens は pdf ファイルの容量が大きいので、複数枚のレポートを pdf にする場合には、pdf ファイルの容量を確認する。学務メールで送る場合には添付ファイル容量は 10MB 以下。ファイルの容量が大きい場合には Acrobat DC やその他の pdf ファイルソフトを使ってファイルの大きさを減らす。
- 6) メールなどに添付する。

●Adobe Scan

1) 撮影：撮影（画像取り込み）

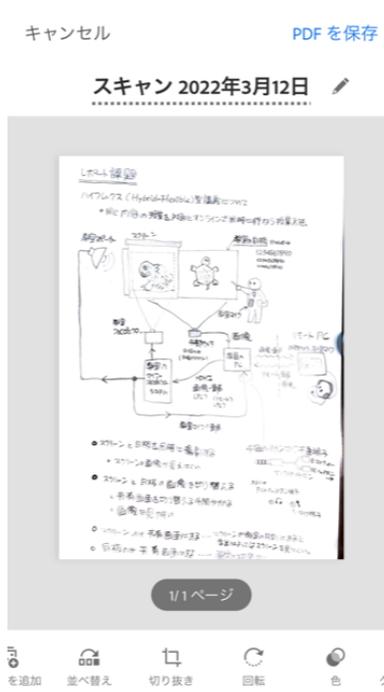
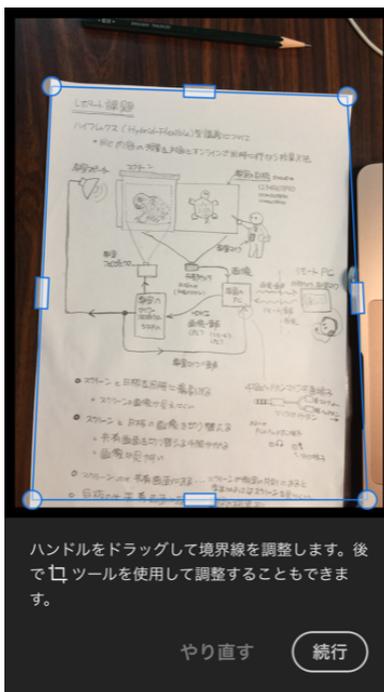
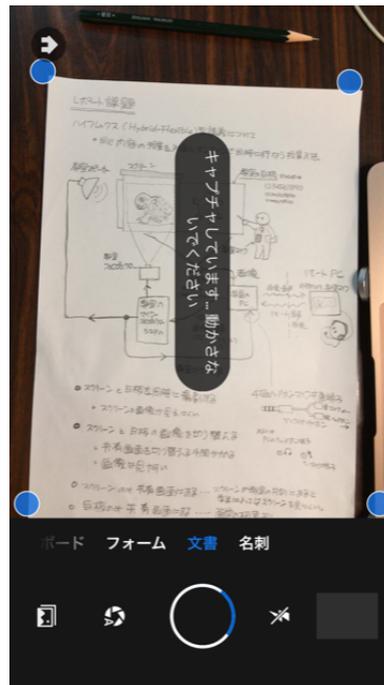
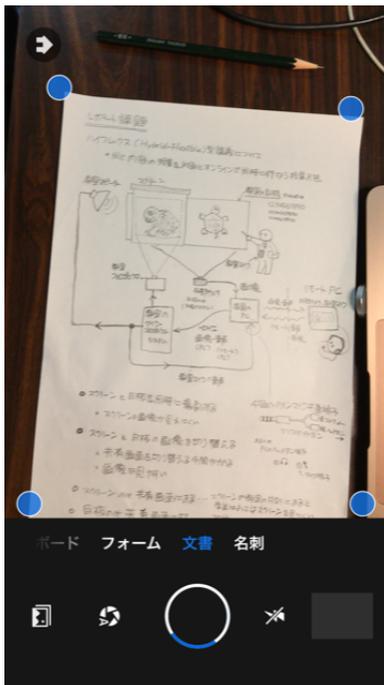
は自動で行われる。画像を写すと、撮影範囲を示す青丸が現れるので、適切な範囲を取り込めるようにスマホの位置を調整する。スマホを固定すると「キャプチャしています。動かさないで下さい」とメッセージが出るので、スマホを動かさないでいると自動的に撮影される。

画像取り込み範囲を表す青枠線が出るので、必要に応じて範囲を調整する（例は、原稿右下がはみ出ている）。

2) 撮影すると取り込み範囲が青線で示されるので、必要に応じて調整する。取り込み範囲を確認して「続行」する。

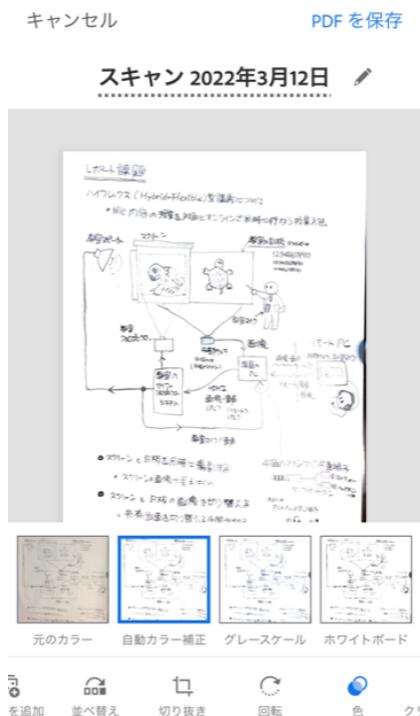
画像を追加する場合には、「画像を追加」をタップして、画像を取り込む。

3) フィルター処理：「色」をタップしてフィルター処理をする。フィルターは「自動カラー補正」「ホワイトボード」が適しているが、確認をすること。



また、画面の一部を拡大して文字や線が鮮明になっているか確認する。

- 4) 保存: 画像処理が終わったら、右上の「PDFを保存」をタップする。ファイルを添付する場合には「コピーを共有」にする。(電子メールだけだと、リンク先が転送される)



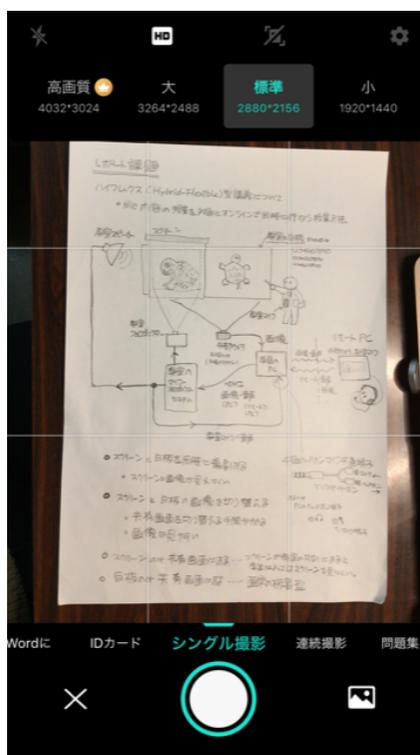
リンクを共有または電子メールを使用してリンクを共有すると、リンクを知っているすべてのユーザーが表示できます。[Acrobat オンライン](#)を使用すると、表示をトラックしたり、共有を解除したりできます。

- 🔗 リンクを共有
- ✉ 電子メール
- 📄 コピーを共有

● CamScanner

無料で使うときには PDF ファイルに「CamScanner でスキャン」の透かしが入る。料金を払えば透かしを消すことができるが、透かしが入っていても支障はない。

- 1) 撮影: 上の[HD]をタップして画質を選択できる。通常は「標準」でOK。シングル撮影で1枚撮影する。白丸のシャッターボタンを押す必要がある。撮影したら、薄緑色の取り込み範囲が表示されるので、必要に応じて調整する。



右下の「→」をタップして画像を取り込む。

2) フィルター処理：

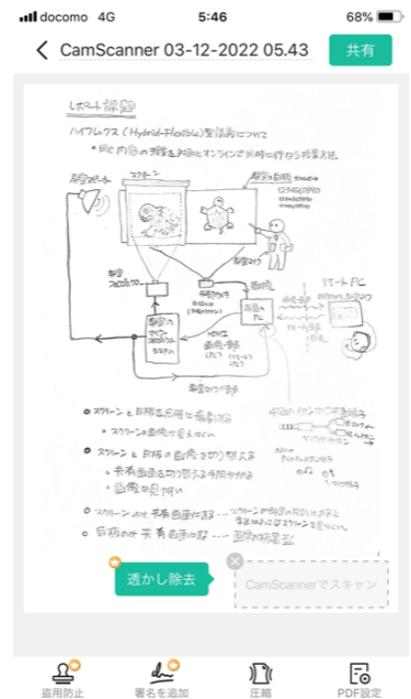
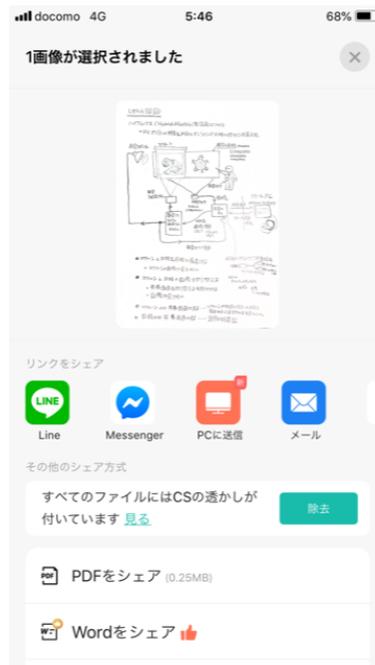
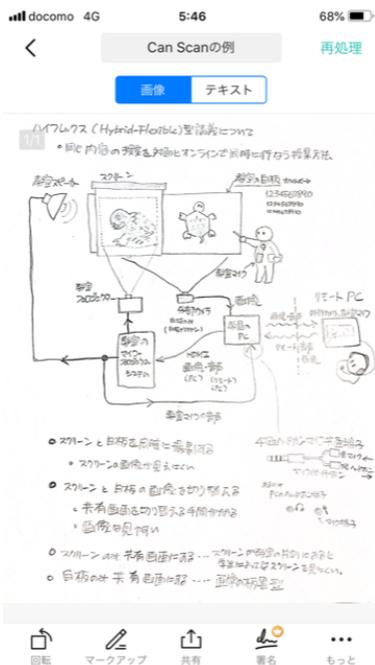
フィルターを選択する。「影消去」で多分十分な画質が得られる。「-●-」はスライダーで効果の強さを調節できることを示している。フィルターの効果を確認する。また、画面の一部を拡大して文字や線が鮮明になっているか確認する。

3) 保存

タイトルをつけて、画像を保存する。透かしを取るためには料金を払う必要があるのですが、透かしを取らなくても良い。「PDF をシェア」をタップして、メールなどに添付して送る。

作例の PDF サイズ

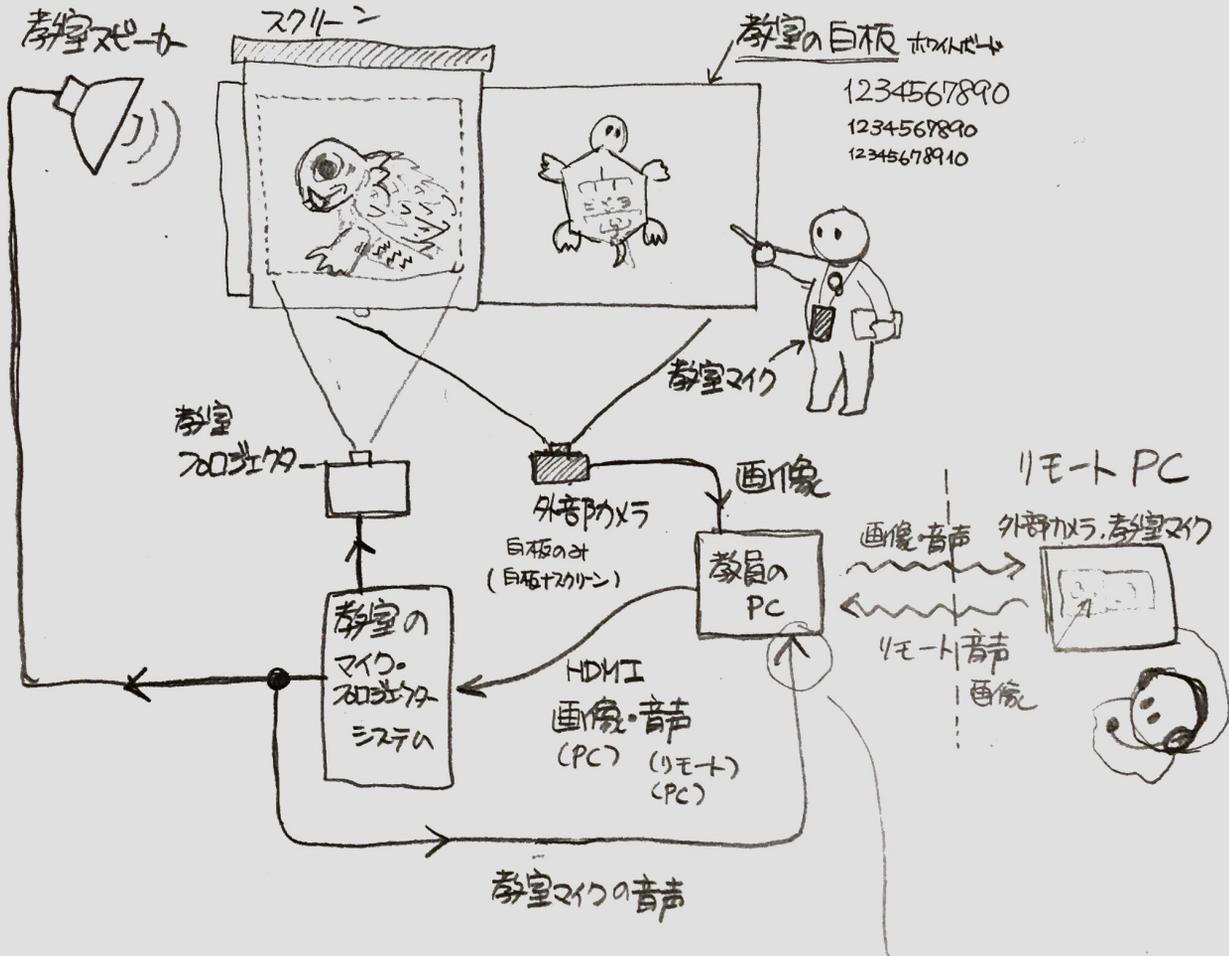
Office Lens:	849 KB
Adobe Scan:	333 KB
CamScanner:	272 KB



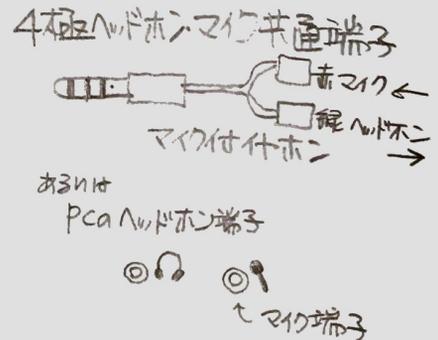
レポート課題

ハイブリッド (Hybrid-Flexible) 型講義について

- 同じ内容の授業を対面とオンラインで同時に行なう授業方法



- スクリーンと白板を同時に撮影する
 - スクリーンの画像が見えにくい
- スクリーンと白板の画像を切り替える
 - 共有画面を切り替える手間がかかる
 - 画像は見やすい

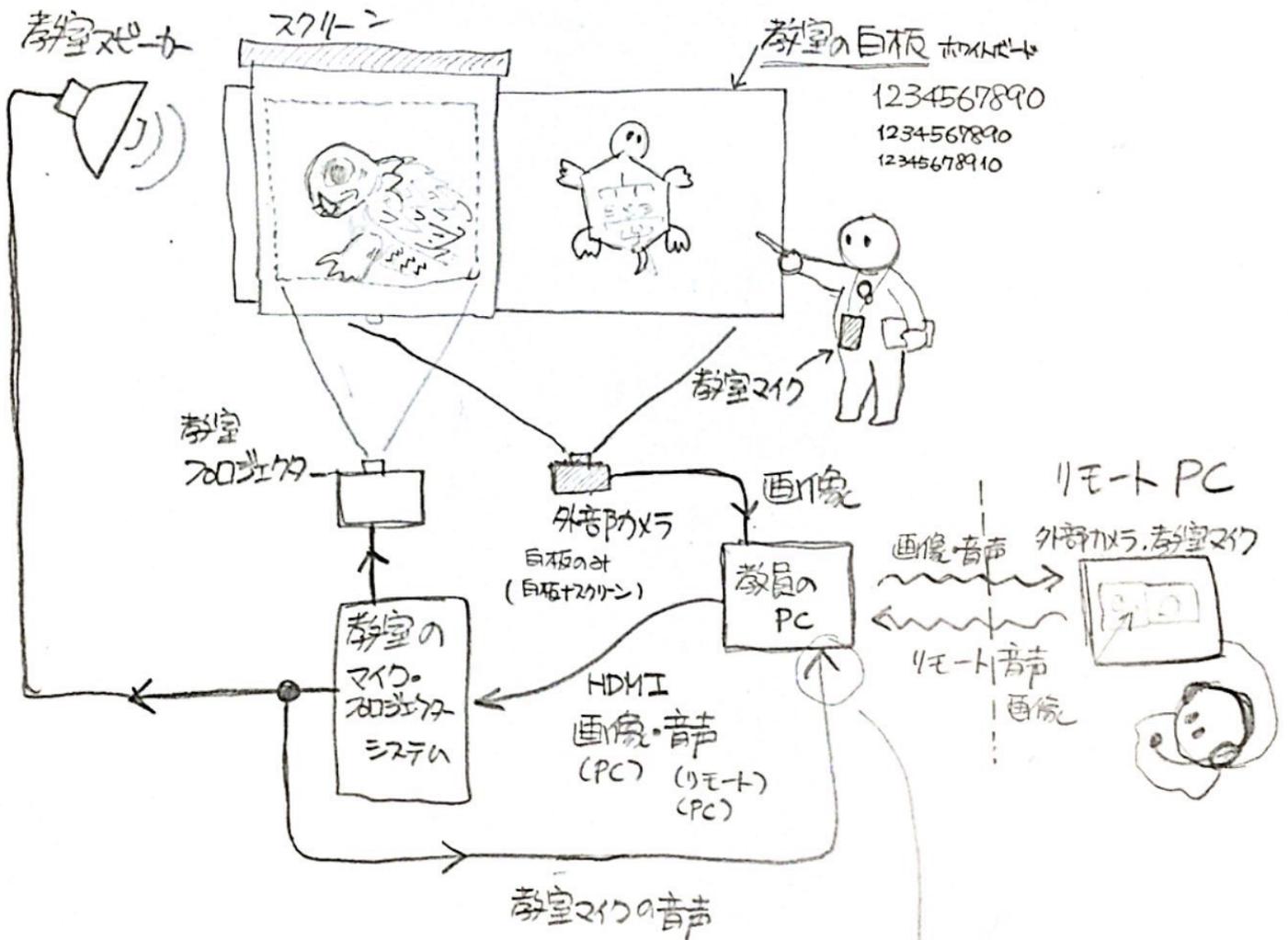


- スクリーンのみ 共有画面はある --- スクリーンが教室の片側にあると 学生にはスクリーンが見にくい。
- 白板のみ 共有画面はある --- 通常の板書型

レポート課題

ハイブリッド (Hybrid-Flexible) 型講義について

- 同じ内容の授業を対面とオンラインで同時に行なう授業方法



- スクリーンと白板を同時に撮影できる
 - スクリーンの画像が見えにくい
- スクリーンと白板の画像を切り替える
 - 共有画面を切り替える手間がかかる
 - 画像は見やすい
- スクリーンのみ共有画面はある --- スクリーンが教室の片側にあると学生にはおぼろしくスクリーンを見にくい。
- 白板のみ共有画面はある --- 画像の板書型

